

## 企画提案書作成要領

### 注意事項

- 1 提案内容については、次ページの項目に沿って作成してください。  
提案は端的にまとめてください。
- 2 A 4 判、左綴じ、本文の文字サイズは 10.5 ポイント以上、本文は 15 ページ以内  
（表紙、目次は除く）で両面刷りとし、ページ番号を入れてください。
- 3 カラー、モノクロ、縦横の使い方は自由です。また、デザインも自由です。  
ページ番号は必ず入れてください。
- 4 表紙については、つぎのア、イを必ず記入してください。  
ア 表題  
生活保護受給世帯および生活困窮世帯に対する居宅生活支援事業 企画提案書  
  
イ 事業者名

## 提案内容について

下記の項目（１）～（５）について提案してください。

### （１）事業者の組織体制

- ・ 個人情報保護および情報セキュリティ確保のための取組、法令遵守に対する取り組みおよび苦情・緊急事態・事故に対する対応の考え方、予防の取組、実際の対応事例等について記入してください。また、リスクマネジメント等に関する規程、マニュアル等があれば添付してください。

### （２）業務実施体制

- ・ どのような職員を支援担当者として従事させる予定か、その職員の類似業務の実務経験（相談支援業務に従事した経験等）や保有資格等について記入してください。また、事業を実施するうえでの人員配置と人員ごとの役割分担について記載してください。
- ・ 人材育成、研修に対する考え方、また、実際に取り組んでいる研修について、実施機関、研修機関、研修内容などの実施状況を具体的に記入してください。

### （３）提案内容Ⅰ

- ・ 本業務の運営に係る総括的な考え方、方針を具体的に記入してください。
- ・ 本事業は、支援対象者の相談内容や状況に応じ、以下の支援を行っていただきます。それぞれの支援について、支援内容および実施方法をできるだけ具体的に記載してください。

居宅生活相談支援

居宅生活移行支援

居宅生活安定化支援

### （４）提案内容Ⅱ

- 本事業は、「生活保護世帯」および「生活困窮世帯」を支援対象とします。
- ・ 生活保護世帯は、生活保護の住宅扶助基準内の家賃の物件を探す必要があります。家賃上限が定まっている中で、世帯の状況や住居に関する希望を踏まえながら、どのように物件を探すか記載してください。また、支援を行う中で、世帯情報や支援状況について、生活保護の地区担当員とどのように連携するか記載してください。
  - ・ 生活困窮者世帯は、安定した収入が確保されていない中で住まいに関する問題を解決していかなければならない状況にあります。生活困窮者世帯を支援するにあたり、自立相談支援機関やその他の支援機関（地域包括支援センターや保健相談所等）とどのように連携するか記載してください。また、住まいに関する支援策（保証料助成や家主支援補助金等）をどのように活用するか記載してください。

### （５）区民雇用の促進・地域貢献、社会貢献

- ・ 従事（予定）者は何人いますか。そのうち、練馬区在住者は何人いますか。
- ・ 地域貢献（区内事業者の活用等）、社会貢献、環境に配慮した取り組みがあれば記載してください。